

プロジェクト報告書

団体名 楽農倶楽部

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

多摩市団地住民の野菜づくりをととした2050年の大人づくり事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

社会の激動は、3.11震災と原発等から戦後システムの再構築とグローバル社会に対応する担い手づくりのため多摩市では2050年の大人づくりに取り組んでいる。(多摩市教育委員会)こども達は、豊富な体験や伝統・歴史を身に付けることが必須要件に成っている。それは「野菜作り小中園」では、食事から健全な体力と精神力を具え、ストレスに負けない大人づくりを始動着手した。

「野菜づくりによる、命の循環」と捉え、地域の仕事(風土)づくり」とする新システムの構築に着手した。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

- 1、野菜づくり事業:会員による季節の苗・野菜づくりと販売を行う。
- 2、教育事業:教育委員会・地区小中学校6校1園にて、緑のカーテンpj授業や ESD2050年の大人づくり活動を実施。
- 3、環境事業:多摩市ごみ減量対策課と連携し、生ゴミリサイクルサポーターとして講演活動並びに生ゴミ及び落ち葉の資源化堆肥化を行う。
- 4、「新しい公共と風土づくり」は1から3の集大成として、小中学生を主体する「生ごみ資源化pjイン小中園」を始動した。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

- 1、団地会員の野菜作り:多摩市での会員相互の居場所づくりと年中活動による健康づくり。
- 2、教育事業:多摩市教育委員会・小中6校1園・青少年問題協議会などとの連携交流による担い手づくり。
- 3、環境事業:生ごみ減量サポーターとして市民へのレクチャーおよび生ごみ落ち葉を家庭並びに学校から収集。
- 4、落合中学校:抗菌バケツを寄贈し、生徒会主体の環境委員会創設し、生ごみ資源化を推進。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

野菜作りをととしたコミュニティが広がり、教育活動・環境活動へと社会貢献の可能性が見えてきました。真如苑さんの助成金を5年間にわたり、ご支援賜り感謝いたします。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・(特になし)